

SPEEDIA ラミネーター 取扱説明書


コンピューターに「SPEEDIAラミネーター」をインストールすると、GE6000/GE5000シリーズのラミネーター機能を使用できます。


本書にはGE6000/GE5000シリーズのラミネーター機能を使用する際の注意事項や操作方法が記載されています。ご使用になる前に本マニュアルと、その他説明書をあわせてお読みください。

安全上のご注意

注意表示について

本書では製品の取り扱いを誤ったときに生じる危害や損害の大きさと切迫の程度により、次のような注意表示をしています。

 **警告** この警告表示文を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負うことがあります。

 **注意** この注意表示文を無視して誤った取り扱いをすると、人が障害を負うまたは、財産に損害を与えることがあります。

警告



万一製品から煙が出ている、変な臭いや異音がするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の恐れがあります。このようなときは、すぐに電源スイッチをOFFにして、電源プラグをコンセントから抜き、お買い求めの販売店にご連絡ください。お客様による修理や注油は危険ですので絶対にしないでください。

注意



ラミネート直後のフィルムは高温になっていますので、やけどをしないようご注意ください。



GE6000/GE5000シリーズプリンターで印刷した普通紙・厚紙（64～90g/m²）専用のラミネート機能です。他の用途には使用しないでください。



絶対に可燃物（セロハン等）や、軟化しやすい物（塩化ビニール、ポリエチレン等）はラミネートしないでください。火災の恐れがあります。



再入手が困難な重要な書類はラミネートしないでください。一度ラミネートした書類を元に戻すことは困難です。



間違った使用方法でラミネート作業をするとフィルムがプリンター内部に詰まって故障の原因になります。また、詰まったラミネートフィルムを無理に引き抜かないでください。故障の原因になります。（この場合は有償修理対象になります。）



使用上のご注意・制限事項

GE6000/GE5000シリーズで、ラミネート機能を使用する場合、下記の注意・制限事項があります。
注意・制限事項を同意の上、本機能をご使用ください。

保証について

使用環境、使用条件に従ってもフィルムのカール、白濁、シワ、給紙時の紙づまりが発生する場合があります。
ラミネートに伴うこれらのトラブルは修理や品質保証の対象外です。
本格的にご使用になる前に必ずテストを行い、ラミネートの程度をご確認ください。

ラミネートフィルムについて

ラミネートフィルムの種類や温湿度環境によっては紙づまりが発生しやすくなる場合があります。
フィルムをさばき、静電気によるフィルムの「貼り付き」を改善すると解決する場合があります。
上記を実施しても紙づまりが発生しやすい場合は、1枚ずつセットしてください。

[動作確認済みラミネートフィルム]

■GE6000

- ・MSパウチ (明光商会社製 : B4/A4/B5/A5)
- ・LZシリーズ (アイリスオーヤマ社製 : A3/B4/A4/B5/A5)
- ・standard-film (フジテックス社製 : A3/B4/A4/B5/A5)

■GE5000

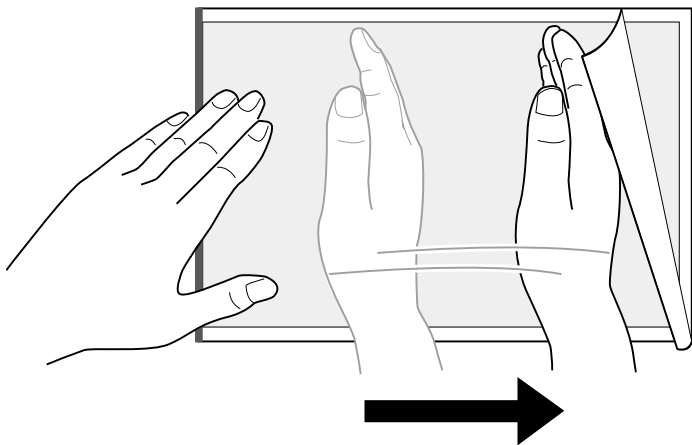
- ・MSパウチ (明光商会社製 : B4/A4/B5/A5)
- ・LZシリーズ (アイリスオーヤマ社製 : B4/A4/B5/A5)

- ・A5サイズのラミネートフィルムは、種類によっては紙づまりになりやすい傾向があります。
- ・B4サイズ以上のラミネートフィルムは、後端にシワが発生する場合があります。

[ラミネートフィルムにはさむ用紙について]

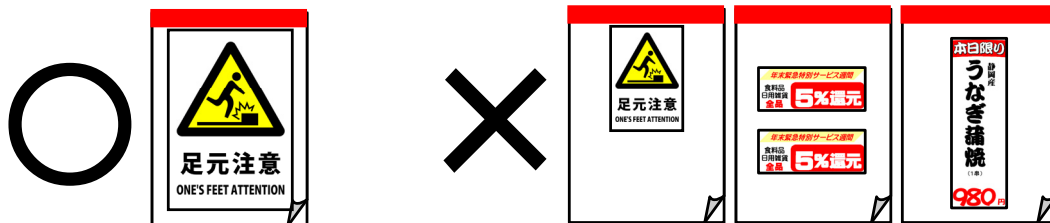
- ・GE6000/GE5000シリーズで印刷した用紙 (普通紙/厚紙 : 坪量64~90g/m²) をご使用ください。
上記の印刷物以外は一切の保証を致しません。
- ・厚紙はフィルムと用紙の間に密着しない部分ができる場合があります。
- ・再生紙など、はさむ用紙により、うまくラミネートできない場合があります。

ラミネートフィルムへの用紙セットの方法



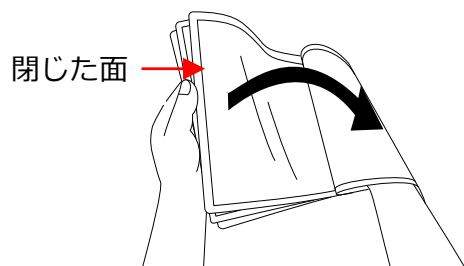
1. ラミネートフィルムの閉じられた辺に突き当たるように用紙を入れます。
2. 用紙がラミネートフィルムの中央になるようにセットします。
ラミネートフィルムからはみ出さないように注意してください。
3. 用紙をセットし終わったら、用紙とフィルムがしっかりと密着するようにフィルムの上面を手や定規などでこすってください。
上記を行わないと、気泡やシワ、給紙時の紙づまりが発生しやすくなります。

- ・ラミネートする用紙サイズと同じサイズのラミネートフィルムをご使用ください。
- ・下図のように用紙サイズとラミネートフィルムが適切でない場合、プリンターが故障する可能性があります。



ラミネートフィルムをセットする前に

ラミネートフィルムをプリンターにセットする前に、静電気によるフィルム同士の貼り付きを防止するため下記の方法で十分さばいてからセットしてください。



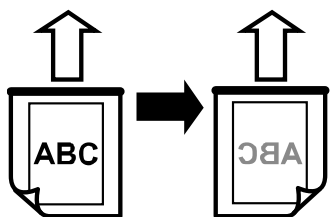
＜ラミネートフィルムのさばき方＞

印刷物をはさんだラミネートフィルムを閉じた面を親指でめくりながら、フィルム同士が貼り付かないように十分にさばいてください。その際、はさんだ印刷物がずれないように注意してください。

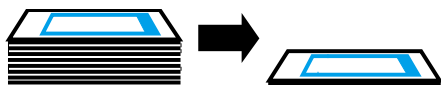
- ・湿度が低く、静電気が発生しやすい環境では静電気によるフィルム同士の「貼り付き」がより強くなり給紙できない場合があります。
- ・A4横（長辺とじ）のラミネートフィルムは使用できません。
- ・使用できるラミネートフィルムの厚さは100 μ mのみです。
- ・印刷した用紙サイズにあったラミネートフィルムを使用してください。大きすぎるラミネートフィルムを使用するとフィルムの糊がにじみ出てプリンター内部に付着し、故障の原因になります。

紙づまりが発生しやすい場合は

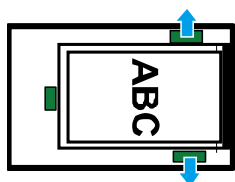
上記の「ラミネートフィルムへの用紙セットの方法」「ラミネートフィルムをセットする前に」を実施しても紙づまりが発生しやすい場合は、下記を実施してください。



- ①プリンターにセットするラミネートフィルムの表面・裏面を反対にセットする。



- ②プリンターにセットするラミネートフィルムの枚数を減らす。



- ③横ガイドとラミネートフィルムの上に「1mm」程度の隙間を設ける。
（隙間を開けすぎるとシワが多くなる場合があります。）

その他制限事項

- ・プリンターの機構上、ラミネート使用時においても消耗品／定期交換部品などを消費します。
- ・大量のラミネートを連続して使用しないでください。プリンター内部に糊が付着し、故障の原因になります。定期的に普通紙を数枚印刷しプリンター内部をクリーニングしてください。ラミネートする用紙の印刷とラミネートを交互に行うことをお勧めします。
クリーニングを実施しないと、通常の印刷時にも紙づまりが発生しやすくなります。
- ・プリンターの通紙機構上、ラミネートの仕上がりにカールや波打ちが発生します。

SPEEDIAラミネーターの動作環境

SPEEDIAラミネーター機能は以下の動作環境で使用できます。

- 対象機種 : CASIO SPEEDIA GE6000シリーズ (※1)
※1 : プリンター制御ソフトウェア (BIOS) が【IF-1.10/EN-010A】以降であること
CASIO SPEEDIA GE5000シリーズ (※2)
※2 : プリンター制御ソフトウェア (BIOS) が【IF-1.09/EN-011B】以降であること
- 動作環境 : WindowsXP/Vista/7/8 (8.1含む) (32bit/64bit 日本語版)
- 使用環境 : 20℃/40%~28℃/80% (※3)
※3 : 使用環境の範囲外では、ラミネートの白濁や紙づまりが発生しやすくなります。

SPEEDIAラミネーターのインストール



1. すべてのプログラムが起動していないことを確認し、ダウンロードしたセットアッププログラムをダブルクリックし、表示されるセットアップ画面で「次へ」ボタンをクリックします。

ユーザーアカウント制御ダイアログが表示された場合は「はい」を選択します。



2. 「InstallShieldウィザードの完了」画面が表示されたら「完了」ボタンをクリックし、インストールは終了です。

ラミネート作業手順

⚠ 注意

間違った使用方法でラミネート作業を行うと、ラミネートフィルムがプリンター内部に詰まる等、故障の原因になります。この場合は有償修理対象になりますのでご注意ください。

1. ラミネートする用紙を印刷し、ラミネートフィルムに挟みます。



⚠ 注意

GE6000/GE5000シリーズプリンターで印刷した定型サイズ (A3、B4、A4、B5、A5) の普通紙/厚紙 (64~90g/m²) 以外はラミネートしないでください。

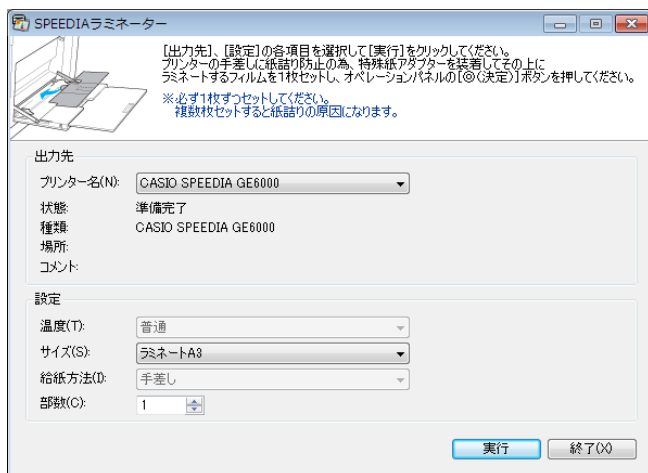
2. 「CASIO SPEEDIAラミネーター」を起動します。



デスクトップに作成されたアイコンまたは、スタートメニューから起動します。

3. 「CASIO SPEEDIAラミネーター」を設定し、「実行」ボタンをクリックします。

<GE6000シリーズの場合>



<GE5000シリーズの場合>



【プリンター名】

使用するプリンターを選択します。

※ラミネート機能がないプリンターは表示されません。

【温度（GE5000のみ設定できます）】

ラミネートする用紙に合わせて設定します。

【普通（片面）】

・普通紙（64～70g/m²）をラミネートする場合に選択します。

【厚手（両面）】

・厚い用紙（71～90g/m²）をラミネートする場合に選択します。

※【普通（片面）】に比べて高温でラミネートするため、開始までに2～3分程度の待ち時間が発生します。

💡 ポイント

普通紙使用時に、ラミネートに気泡が入り白濁する場合があります。
そのような場合は【厚手（両面）】を選択してください。

【サイズ】

ラミネートフィルムのサイズを選択します。

- ・GE6000のみ「A3」サイズが選択できますが「手差し」からの給紙に限定されます。
- ・GE6000で「A5」サイズをラミネートする際は「手差し」からの給紙に限定されます。

【給紙方法（GE6000のみ設定できます）】

ラミネートフィルムをセットする給紙口（手差し／カセット1）を選択します。

【部数】

ラミネートする枚数を設定します。

4. ラミネートフィルムをプリンターにセットします。

<GE6000シリーズの場合>

手差しにラミネートA4を
1枚セットしてください

×：印刷キャンセル

◎：印刷継続

<GE5000シリーズの場合>

カセット1にラミネートA4を
1枚セットしてください

×：印刷キャンセル

◎：印刷継続

⚠ 注意

- ・上記メッセージが表示されている間は、他のコンピューターからの印刷を受け付けません。
- ・上記メッセージが表示された状態で5分間放置するとラミネート印刷がキャンセルされ、通常の表示画面に戻ります。

[カセット1給紙の場合 (例 : GE5000)]

注意

- ・ (GE6000) セットできる枚数は「50枚」までです。
- ・ (GE5000) セットできる枚数は「10枚」までです。
- ・ カセットにセットできるラミネートフィルムサイズは「B4/A4/B5/A5」です。

1. 用紙をはさんだラミネートフィルムをカセット1にセットし、後ろガイド/横ガイドをラミネートフィルムに軽くあたる位置に調整します。
2. (GE5000のみ) カセットサイズダイヤルを「FREE」に設定します。

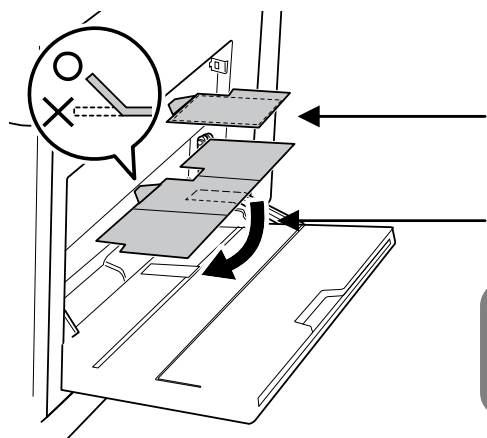


[手差し給紙の場合 (GE6000のみ)]

注意

セットできる枚数は「1枚」です。
1度に複数枚をセットすることはできません。

1. 手差しに「特殊紙アダプター」をセットします。

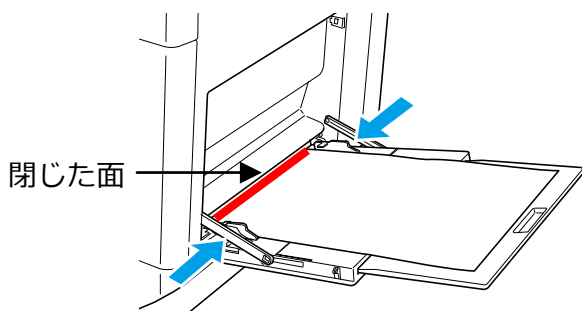


A5のラミネートフィルムをセットする場合
特殊紙アダプターを「閉じて」セットします。

B5以上のラミネートフィルムをセットする場合
特殊紙アダプターを「広げて」セットします。

特殊紙アダプターについては担当営業にご確認
ください。

2. 用紙をはさんだラミネートフィルムを手差しにセットし、横ガイドをラミネートフィルムに軽くあたる位置に調整します。



5. プリンター操作パネルの「○ (決定) ボタン」を押すと、ラミネートが開始されます。
設定温度になるまで、約1~3分程度の時間が掛かる場合があります